

ヒモはヒモでもヒモ違い
経済の停滞のしわ寄せは家計を直撃して
いる。なかでも夫の小遣いは極限まで減額
され、妻の管理下で「ヒモ付き」というケ
ースもある。
そう言えば昔の財布もヒモつきだ

今月の
八木健



特選

選者・川柳アート
八木健

(月刊川柳総合誌「川柳マガジン」元選者)



手櫛が読みとる頭髪のパークード
櫛を使うには頭髪の本数が足りない。「手
櫛」を使えば減り方のおよそも分かる。教師
のニックネームも「スタレ」から最近は一
コードに変わっている。

金子 亶 (東温市)

佳作



原発反対オール電化の家に住み
電氣を使い放題で原発反対というの
も説得力に欠ける。原発の運転停止で
電力不足と言いつつ、結局は十分に足
りた。これも原発維持の口実だったの
か。

高岸サヨ子 (八幡浜市)



手の震え盃持てばすぐとまる
アルコール依存症でしょう。それを
そのまま川柳として掲載するのは如何
なものかと思うが、作者の自己申告と
して採用した。川柳も正直が可らしい。

加賀山一興 (宇和島市)



穂すすきをポエムに仕立て秋の風
秋の風を擬人化して俳句に近い作品
ですが「ポエムに仕立て」の説明で川
柳となった。俳句にするなら「穂すす
きの景となりけり秋の風」でしょう。

川又 暁子 (今治市)



象の前では内緒話は出来ない
川柳も俳句も、精神史としての役割
を持つ。象が複雑な言葉を理解するこ
とは思えぬが、作者がそのように感じた。
それを川柳にしたところがよろしい。

田辺 進水 (松山市)



園児よりカメラが多い運動会
少子化、押せば写るカメラの登場、
パパの存在感を示すチャンスなどで、
運動会のカメラマンが増えたことはた
しか。園児たちは、ほどなく反抗期に
入る。

藤原 白男 (今治市)

古今の名句



ポストまで句を見送りし親心
投函直前まで投句はがきを眺めつ
つ、「ああでもない、こうでもない」と
悩むのが普通の人。投函を家族に依
頼するとすぐには投函されず、結局行
方不明になる。
(「ユーモア川柳傑作大事典」より)

亀井 孝子

本コーナーが
待望の単行本化
好評発売中!!



「八木健の川柳アート」では、川柳を募集して
います。テーマは自由。未発表のオリジナル作
品に限ります。採用された作品には八木さんが
「川柳アート」を作り、本誌に掲載の上、採用者
にプレゼントいたします。応募方法は36ページ
をご覧ください。